

「抜苦地蔵」

平成二十三年三月十一日(金)午後二時四十六分に発生した地震により多くの尊い命が犠牲になり大切な方との突然の別れを経験しました。

未だ行方不明の御霊やこの世で生きていく残された私達の悩みや苦しみを救ってくださる地蔵様がいらつしやいます。

生きたくとも生きることが出来なかつた方々の分まで私たちが生きてゆくこと力を授けてくださいます。

平成二十九年三月十一日

碑文 吉祥寺住職 高橋英悟

「抜苦地蔵」の名前の意味

「ばっくじぞう」と読み、苦しみを抜くこと。苦しみを除いて、安楽を与えること。もとは仏教の語で、仏や菩薩が衆生を苦しみから救い、福楽を与えること。仏の慈悲のこと。「抜」は取り除くこと。

